

2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年2月13日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社光響
コード番号 5887

URL <https://www.symphotony.com/>

代表者（役職名） 代表取締役CEO（氏名） 住村 和彦

問合せ先責任者（役職名） 取締役CFO（氏名） 松永 啓吾

TEL070-6505-5557

定時株主総会開催予定日 2025年3月27日 配当支払開始予定日 -

発行者情報提出予定日 2025年3月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期の業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

（1）経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	1,740	20.0	103	3.7	135	11.1	97	32.4
2023年12月期	1,450	22.4	99	89.0	122	76.4	73	63.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	326.16	-	26.5	19.1	6.0
2023年12月期	246.43	-	26.1	24.3	6.9

（参考）持分法投資損益 2024年12月期 -百万円 2023年12月期 -百万円

（注）1. 当社は、2023年3月23日付で普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	874	418	47.8	1,393.97
2023年12月期	547	320	58.4	1,066.92

（参考）自己資本 2024年12月期 418百万円 2023年12月期 320百万円

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	22	△30	67	145
2023年12月期	57	△97	16	84

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	0.00	0.00	0.00	-	-	-
2024年12月期	0.00	0.00	0.00	-	-	-
2025年12月期(予想)	-	-	-	-	-	-

（注）当社は定款において中間期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	2,328	-	97	-	91	-	45	-	152.02

（注）当社は、2025年12月期より連結決算に移行いたしますため、本欄も連結の業績予想を記載していません。2024年12月期は連結決算を行っていないため、「対前期増減率」については記載していません。

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期	300,000株	2023年12月期	300,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期	-	2023年12月期	-
③ 期中平均株式数	2024年12月期	300,000株	2023年12月期	300,000株

（注）当社は、2023年3月23日付で普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況.....	2
(1) 当期の経営成績の概況.....	2
(2) 当期の財政状態の概況.....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況.....	2
(4) 今後の見通し.....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方.....	3
3. 財務諸表及び主な注記.....	4
(1) 貸借対照表.....	4
(2) 損益計算書.....	6
(3) 株主資本等変動計算書.....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書.....	9
(5) 財務諸表に関する注記事項.....	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における世界経済は、ロシア・ウクライナ及び中東の不安定な情勢長期化、中国経済の停滞、不安定な為替変動など不透明な状況が継続いたしました。

一方、我が国においては、所得環境改善に加え、インバウンド消費が盛り上がりを見せるなど明るさが見え始めましたが、円安に伴う資材コストの上昇など懸念材料が散見される状況となりました。

このような状況下、当社は持続的な事業拡大に向けた人材育成の強化、効果的な Web マーケティング及び展示会への出展等による販売活動の強化を行いました。更に、当社の主要販売先である民間企業及び大学・国立研究開発法人向けのレーザー関連製商品の需要が堅調に推移したことで、売上高は1,740,433千円（前年同期比20.0%増）となりました。また、製商品の品質を維持しつつ調達コストの削減に注力したこと、人材採用のタイミングを見直し、管理費用のコントロールを行なったことから、営業利益は103,583千円（前年同期比3.7%増）、経常利益は135,915千円（前年同期比11.1%増）、当期純利益は97,847千円（前年同期比32.4%増）となりました。

なお、当社はレーザー関連製商品の販売及びその関連事業の単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における流動資産は689,639千円となり、前事業年度末に比べ316,857千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が60,372千円増加、売掛金が172,168千円増加、原材料及び貯蔵品が22,901千円増加、前渡金が49,426千円増加したことによるものであります。固定資産は184,525千円となり、前事業年度末に比べ9,377千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が8,256千円増加、その他の差入保証金が7,579千円減少、繰延税金資産が7,540千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、874,164千円となり、前事業年度に比べ326,234千円増加いたしました。

(負債)

当事業年度末における流動負債は444,637千円となり、前事業年度末に比べ218,565千円増加いたしました。これは主に買掛金が97,756千円増加、短期借入金が80,000千円増加、1年内返済予定の長期借入金が12,107千円減少、未払金が9,853千円増加、契約負債が21,562千円増加、賞与引当金が24,600千円発生、本社移転損失引当金が7,751千円減少したことによるものであります。固定負債は11,336千円となり、前事業年度末に比べ9,553千円増加いたしました。これは主に資産除去債務が9,753千円発生したことによるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産合計は418,190千円となり、前事業年度末に比べ98,115千円増加いたしました。これは主に当期純利益の計上97,847千円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比較して60,372千円増加し145,283千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは22,313千円の収入（前年同期は57,644千円の収入）となりました。これは主に、税引前当期純利益135,652千円、売上債権の増加額178,941千円、前渡金の増加額49,426千円、棚卸資産の増加額23,570千円、仕入債務の増加額97,756千円、賞与引当金の発生額24,600千円、契約負債の増加額21,562千円、減価償却費43,297千円、法人税等の支払額47,281千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは30,073千円の支出（前年同期は97,251千円の支出）となりました。これは主に、本社移転による内装工事等に係る有形固定資産の取得による支出37,576千円、保証金の返還による収入9,109千円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは67,893千円の収入（前年同期は16,984千円の収入）となりました。これは、短期借入金の純増加額80,000千円、長期借入金の返済による支出12,107千円があったことによるものであります。

（4）今後の見通し

昨年までの部材不足を背景とした需要増加の反動による在庫調整の動きや、競合企業の台頭などにより、事業環境は厳しさを増しておりますが、世界経済の持ち直しの動きを背景に、当社のレーザー関連製商品の需要動向は堅調に推移すると見込まれております。

当社は、人材採用、人材育成の強化、レーザー関連製商品の販売に関するマーケティング及び提案型営業に注力することで、中長期的な事業の成長を持続できるものと考えております。

このような状況の中、2025年12月期の連結業績予想は、売上高2,328,515千円、営業利益97,953千円、経常利益91,058千円、当期純利益45,605千円を見込んでおります。なお、当社は、2025年12月期より連結決算に移行する予定のため、連結での業績予想に変更しており、今後は個別業績予想は開示いたしません。また、対前期比については比較する連結会計年度がないため記載しておりません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	84,910	145,283
電子記録債権	4,424	11,197
売掛金	140,653	312,821
商品及び製品	60,167	65,785
仕掛品	23,915	16,706
原材料及び貯蔵品	14,419	37,321
前渡金	36,627	86,054
前払費用	6,248	3,780
その他	1,413	10,688
流動資産合計	372,781	689,639
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	-	30,721
機械及び装置（純額）	96,805	94,823
工具、器具及び備品（純額）	18,321	17,747
建設仮勘定	19,908	-
有形固定資産合計	135,035	143,292
無形固定資産		
その他	5,335	6,941
無形固定資産合計	5,335	6,941
投資その他の資産		
投資有価証券	2,535	2,688
出資金	10	10
長期前払費用	5,350	4,750
繰延税金資産	9,903	17,444
その他	16,979	9,400
投資その他の資産合計	34,777	34,292
固定資産合計	175,148	184,525
資産合計	547,929	874,164

（単位：千円）

	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	40,136	137,893
短期借入金	100,000	180,000
1年内返済予定の長期借入金	12,107	-
未払金	21,938	31,792
未払費用	200	4,224
未払法人税等	27,169	25,374
契約負債	1,751	23,313
預り金	9,355	6,901
賞与引当金	-	24,600
本社移転損失引当金	7,751	-
その他	5,661	10,537
流動負債合計	226,071	444,637
固定負債		
長期未払費用	1,783	1,583
資産除去債務	-	9,753
固定負債合計	1,783	11,336
負債合計	227,855	455,974
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,000	15,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	304,957	402,805
利益剰余金合計	304,957	402,805
株主資本合計	319,957	417,805
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	117	385
評価・換算差額等合計	117	385
純資産合計	320,074	418,190
負債純資産合計	547,929	874,164

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	1,450,295	1,740,433
売上原価	1,058,952	1,203,379
売上総利益	391,342	537,054
販売費及び一般管理費	291,502	433,471
営業利益	99,840	103,583
営業外収益		
受取利息	2	12
受取配当金	24	28
補助金収入	21,646	38,653
その他	2,805	493
営業外収益合計	24,478	39,187
営業外費用		
支払利息	283	923
支払保証料	76	11
為替差損	1,673	5,688
その他	0	231
営業外費用合計	2,033	6,855
経常利益	122,285	135,915
特別損失		
投資有価証券評価損	20	256
固定資産除却損	2,549	-
本社移転費用	11,314	-
その他	-	6
特別損失合計	13,885	262
税引前当期純利益	108,400	135,652
法人税、住民税及び事業税	40,338	45,487
法人税等調整額	△5,867	△7,681
法人税等合計	34,470	37,805
当期純利益	73,930	97,847

【売上原価明細書】

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)		当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
製商品売上原価					
Ⅰ 期首商品及び製品棚卸高		54,560		62,330	
Ⅱ 当期商品仕入高		844,116		875,094	
Ⅲ 製造原価					
1 材料費	※1	131,090	72.9	199,877	69.7
2 経費		48,851	27.1	87,019	30.3
当期総製造費用		179,941	100.0	286,896	100.0
期首仕掛品棚卸高		31,571		23,915	
計		211,513		310,811	
期末仕掛品棚卸高		23,915		16,796	
合計		187,597		294,015	
Ⅳ 他勘定振替高	※2	175		178	
Ⅴ 棚卸資産除却損		-		26	
Ⅵ 棚卸資産評価損		3,756		2,314	
Ⅶ 期末商品及び製品棚卸高		62,330		70,438	
製商品売上原価合計		1,027,525		1,163,164	
役務提供原価					
Ⅰ 経費	※3	31,427		40,214	
役務提供原価合計		31,427		40,214	
売上原価合計		1,058,952		1,203,379	

(注) ※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (千円)	当事業年度 (千円)
外注費	48,851	87,019

※2 他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (千円)	当事業年度 (千円)
販売費及び一般管理費	175	178

※3 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (千円)	当事業年度 (千円)
減価償却費	27,701	37,172

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算であります

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

(単位：千円)

	株主資本				評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	利益剰余金		株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額等 合計	
		その他利 益剰余金	利益剰余 金合計				
当期首残高	15,000	231,027	231,027	246,027	268	268	246,295
当期変動額							
当期純利益		73,930	73,930	73,930			73,930
株主資本以外の項 目の当期変動額 (純額)					△151	△151	△151
当期変動額合計	-	73,930	73,930	73,930	△151	△151	73,779
当期末残高	15,000	304,957	304,957	319,957	117	117	320,074

当事業年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

(単位：千円)

	株主資本				評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	利益剰余金		株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額等 合計	
		その他利 益剰余金	利益剰余 金合計				
当期首残高	15,000	304,957	304,957	319,957	117	117	320,074
当期変動額							
当期純利益		97,847	97,847	97,847			97,847
株主資本以外の項 目の当期変動額 (純額)					268	268	268
当期変動額合計	-	97,847	97,847	97,847	268	268	98,115
当期末残高	15,000	402,805	402,805	417,805	385	385	418,190

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	108,400	135,652
減価償却費	33,163	43,297
長期前払費用償却費	132	600
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△466	-
賞与引当金の増減額（△は減少）	△650	24,600
本社移転損失引当金の増減額（△は減少）	7,751	△7,751
受取利息及び受取配当金	△26	△41
補助金収入	△21,646	△38,637
為替差損益	△463	△239
支払利息	283	917
固定資産除却損	2,549	-
投資有価証券評価損	20	256
売上債権の増減額（△は増加）	△46,872	△178,941
棚卸資産の増減額（△は増加）	2,164	△23,570
前渡金の増減額（△は増加）	△7,968	△49,426
未収入金の増減額（△は増加）	5,414	△9,042
仕入債務の増減額（△は減少）	△16,821	97,756
契約負債の増減額（△は減少）	△3,198	21,562
未払金の増減額（△は減少）	4,391	6,602
未払又は未収消費税の増減額（△は減少）	△3,124	6,019
その他	5,148	1,299
小計	68,183	30,914
利息及び配当金の受取額	26	41
利息の支払額	△313	△957
補助金の受取額	24,131	39,597
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△34,383	△47,281
営業活動によるキャッシュ・フロー	57,644	22,313
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△82,451	△37,576
無形固定資産の取得による支出	-	△1,606
長期前払費用の取得による支出	△5,400	-
保証金の差入による支出	△9,400	-
保証金の返還による収入	-	9,109
投資活動によるキャッシュ・フロー	△97,251	△30,073

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）	当事業年度 （自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	50,000	80,000
長期借入金の返済による支出	△33,016	△12,107
財務活動によるキャッシュ・フロー	16,984	67,893
現金及び現金同等物に係る換算差額	463	239
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△22,160	60,372
現金及び現金同等物の期首残高	107,070	84,910
現金及び現金同等物の期末残高	84,910	145,283

（5）財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

（持分法損益等）
該当事項はありません。

（セグメント情報）
当社はレーザー関連製商品の販売及びその関連事業の単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

（1株当たり情報）

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	1,066.92円	1,393.97円
1株当たり当期純利益	246.43円	326.16円

（注） 1. 当社は2023年2月15日開催の取締役会の決議に基づき、2023年3月23日付で普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。
3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益（千円）	73,930	97,847
普通株主に帰属しない金額（千円）	-	-
普通株式に係る当期純利益（千円）	73,930	97,847
普通株式の期中平均株式数（株）	300,000	300,000
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	-	-

(重要な後発事象)

(取得による企業結合)

当社は、2025年1月27日開催の取締役会において、日本マイクロ光器株式会社の発行済株式の100%を取得し、同社を連結子会社化することについて決議し、同日付で株式譲渡契約書を締結、2025年1月30日に株式を取得しております。

(1) 企業結合の概要

①被取得株式企業の名称及びその事業の内容、規模

被取得株式企業の名称：日本マイクロ光器株式会社
事業の内容：光学、分光機器の研究製造ならびに販売
資本金：20,200千円

②企業結合を行なった主な理由

当社におきましては、光・レーザーに関わる企業、技術者・研究者が当社を通じて繋がるプラットフォームを提供するためレーザー業界に特化して事業を行っております。「光・レーザー技術で社会を豊かに」という経営理念の実現に向け、レーザー関連製商品の販売のみならず、レーザーに特化した情報提供等の周辺事業についても展開しております。

日本マイクロ光器株式会社は、高精度な計測用光源として最適な超高安定・高出力周波数安定化ヘリウムネオンレーザーを開発し、製造・販売しております。

当社は日本マイクロ光器株式会社の技術力、事業内容および取引実績などを高く評価しており、日本マイクロ光器株式会社の全株式を取得し当社の連結子会社とすることで両社の企業発展に資するものと考えております。

③企業結合日

2025年1月30日

④企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑤結合後企業の名称

名称に変更はありません。

⑥取得した議決権比率

100%

⑦取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を100%取得したことによるものです。

(2) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価 現金 378,000千円
取得原価 378,000千円

(3) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 26,773千円

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定していません。

(5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定していません。

(6) その他

本株式取得により、当社は、翌事業年度より連結決算に移行する予定であります。

(多額な資金の借入)

当社は、日本マイクロ光器株式会社の株式取得に要する資金の充当として、以下のとおり2025年1月30日付で金融機関から借入を行いました。

(1) 借入先	京都中央信用金庫
(2) 借入金額	金 400,000 千円
(3) 借入金利	基準金利＋スプレッド
(4) 借入実行日	2025年1月30日
(5) 借入期間	7年
(6) 担保の有無	無担保・無保証